

幕張新都心モビリティコンソーシアム 第4回総会
議事要旨

時間： 2022年5月16日(月) 14:00～15:00

場所： オークラ千葉ホテル ※座長、幹事社、運営支援事業者、事務局のみ。その他はオンライン

議題

- (1) 2021年度活動報告について
- (2) 2022年度運営体制について
- (3) 2022年度千葉市事業紹介について
- (4) 2022年度コンソーシアムの取組みについて

配布資料

- 資料1 2021年度活動報告
資料2 2022年度運営体制
資料3 2022年度千葉市事業紹介について
資料4 2022年度コンソーシアムの取組みについて

議事内容

1. 開会

2. 議題

- (1) 2021年度活動報告について
 - 千葉市より資料1に沿って説明。
 - 昨年度検討にて幕張新都心のモビリティ環境、課題、ニーズについて整理。
 - 今後はサービスイメージを具体化しつつ優先順位について検討を実施。
 - 活動内容について了承される。

- (2) 2022年度運営体制について
 - 千葉市より資料2に沿って説明。
 - 昨年度は各WGでサービスの想定実装時期や検討のスピードが異なることが判明。今年度は23年春の新駅開業時のサービス実現を目指し集中的に検討を進めていく必要があることから、モビリティサービスの導入・高度化を検討するモビリティWG、サービスの最適化・一体化を検討する横連携WGに再編する旨説明。
 - 座長、モビリティWG・横連携WGの幹事、運営支援事業者、また各WG下

に設置予定の PT について説明。

- 原案にて了承される。

(3) 2022 年度千葉市事業紹介について

- 千葉市より資料 3 に沿って説明。

【質疑応答】

- 今回新たに自動運転車サービス導入手法検討支援を行う目的や狙いは何か。
 - 自動運転 WG で上がった様々な課題の検討を深め、走行ルートやどのようなインフラの整備が必要かといった組み合わせのサービス案を比較、検討し、千葉市における最適なサービスを検討することが目的である。

(4) 2022 年度コンソーシアムの取組みについて

- 千葉市より資料 3 に沿って説明。

- 昨年度整理された各分野のニーズや課題を基に、今年度はサービスイメージを具体化し、優先順位を検討する。
- 2023 年の幕張豊砂駅開業をマイルストーンの一つとし、サービス実装を目指す。また中長期的な検討を要する事項については実装に向けたロードマップやタスクを明確化し、段階に応じて実証実験を実施する。
- 運営支援事業者の参画により成果を可視化し、対外的な発信を促進したい。

【質疑応答】

- 下期から新駅開業に向けた実証実験を予定するとのことだが、どのように検討を進め、会員はどのように関与したらよいのか。
 - 上半期に横連携 WG やその下の PT において実証実験を行うための要件の整理にご協力いただきたい。実証のイメージを会員間で共有した上で実証事業者を公募し、実証を行う想定である。

【総括】 座長

- 23 年春の新駅開業や中期的な検討に向けた準備が必要であり、皆様に引き続きご協力いただきたい。「DX」とは手作業のデジタルへの置き換えだけでなく、新テクノロジーを前提としてどのように社会・街の在り方を考え、変容させていくかを検討することが重要。一方で、人にとって過ごしやすい街はテクノロジーの進化により変容するものではない。この二つの視点が同じ方向を向いていると良い検討ができると考えており、幕張新都心をそのモデル都市としていきたい。

3. 連絡事項

- 事務局より、本日の資料及び議事要旨の千葉市ホームページへの公表について説明。また WG 開催のため、後日日程調整について連絡する旨説明。

4. 閉会

以上